

私大図協・東・2017-22

2017年7月7日

私立大学図書館協会
東地区部会
加盟大学図書館 御中

私立大学図書館協会
東地区部会長 校
東海大学附属図書館
館長 伊藤 一郎

【公印省略】

私立大学図書館協会東地区部会「事務長会・管理職研修」の開催について（通知）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は私立大学図書館協会東地区部会の活動に対して、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび東地区部会では、管理職の方々を対象とした研修会「事務長会・管理職研修」を開催することになりましたので、ご案内申し上げます。

この事務長会・管理職研修では、意見交換及び複数の有識者による講義などから大学図書館の業務に関する基礎的な理解を深め、大学全体の中で図書館の活動がよりアクティブになるための動機づけが得られることを目的としております。

つきましては、この機会に多くの方にご参加いただきたく、貴館の関係者にご周知くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：2017年10月27日（金） 11：20～17：00
2. 対 象：私立大学図書館協会東地区部会加盟大学図書館に勤務する管理職
3. 会 場：郡山女子大学 62年館ラーニングコモンズⅡ
（所在地）福島県郡山市開成三丁目25番2号
（URL）<http://www.koriyama-kgc.ac.jp/>
（交通案内）添付資料をご覧ください
4. 参加費：無料
※交通費・宿泊費等は、派遣大学でご負担ください。
※昼食はご用意いたします。

<裏面に続く>

5. 概要：別紙「2017年度事務長会・管理職研修概要」を参照。管理職研修はNPO法人大学図書館支援機構の企画/運営で行い、東地区部会長校が運営を管理いたします。
6. 参加申込：参加ご希望の方は、以下の2017年度事務長会参加申込用URLからお申込みください。この案内書は、各大学の中央図書館にのみ送付しております。分館等へは送付しておりませんので、周知をお願いします。なお、参加申込等は中央図書館（本館）で取りまとめてください。

申込用URL：http://www.jaspul.org/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=Adtraining_2017

【注意事項】

- (1)申込締切：2017年9月4日（月）
- (2)参加申込は、中央図書館（本館）で取りまとめて申込をお願いいたします。申込後、受付完了メールが自動返信されます。
- (3)参加可否は、9月中旬までに申込者全員にご連絡いたします。
- (4)参加できない事情が生じた場合は、速やかに下記事務局へご連絡ください。（当日の連絡も含む）
- (5)研修中の写真撮影、録音および録画はご遠慮ください。
- (6)ご提供いただいた個人情報は、当事務長会の実施に関する連絡等に利用します。取得した個人情報は、上記の目的以外で利用することはありません。（但し、法令等により提供を求められた場合を除きます。）

（メール添付資料一覧）

1. 私立大学図書館協会東地区部会「事務長会・管理職研修」の開催について（本状）
2. 私立大学図書館協会東地区部会「事務長会・管理職研修」概要
3. 郡山女子大学 アクセスマップ（別紙）

以上

問い合わせ先：私立大学図書館協会 東地区部会 部会長校
東海大学附属図書館（担当：紅谷、三橋）
（メール）jaspul-east@tsc.u-tokai.ac.jp
（電話）0463-58-1211 内線 2715

※8月11日（金）～8月20日（日）は本学の夏期一斉休業期間のため、お問い合わせ等の対応ができませんので、あらかじめご承知おきください。

2017年7月7日

私立大学図書館協会
東地区部会長校
東海大学附属図書館

私立大学図書館協会東地区部会
事務長会・管理職研修概要

1. 研修の目的

本研修は私立大学図書館協会東地区部会に加盟している大学の図書館構成員が参加する研修カリキュラムを構築し、私立大学図書館の館員育成及び発展に寄与することを目的としています。

大学図書館の業務は大学の研究を支える学術情報基盤であると共に、学生が大学で身につけるべき学術情報リテラシーを育む学びの場として、重要な使命を担っています。そして大学図書館の管理運営は、大学での教育の在り方や、学術情報基盤の動向を踏まえて常に発展的に変化していくことが求められています。しかし、図書館管理職対象の研修は機会が少なく、ことに図書館業務経験の浅い管理職にとって、指針となる講義を聞き、管理職として現状を把握するための場が求められています。

本研修では、複数の有識者による講義から、大学図書館の業務に関する基礎的な理解を深め、運営に必要な知識を得て、成果として、大学全体の中で図書館の活動がよりアクティブになるための動機づけが得られることを狙っています。また、研修終了後にもつながるコミュニティ形成に寄与することも、副次的な目的としています。

2. 到達目標

管理職として必要な図書館の知識を獲得し、大学・教員及び職員に対しての説明能力と実行力を身につけることを目標とします。

図書館業務経験のある管理職においては、よりグローバルで将来性を考えた組織の新たな目標設定ができるようになることや、また、図書館業務経験のない管理職においては、図書館業務を理解することで、有効なマネジメントにつなげることができることを目指します。

3. 研修内容

<カリキュラム>

時間	カリキュラム	備考
11:00-11:20	受付	
11:20-11:30	開講式	部会長校挨拶
11:30-12:30	講義①	松本美奈氏：大学の實力と大学図書館
12:30-13:45	懇親ランチ	(13:30-13:45 休憩含む)

13:45-14:30	意見交換①	オープン化の目的と組織活性化のためのリーダーシップ
14:30-14:45	ティーブレイク	
14:45-15:45	講義②	鈴木秀樹氏：オープンアクセスの推進活動
15:45-16:45	意見交換②	オープンアクセスを推進する具体策を考える
16:45-17:00	閉講式	(アンケート記入を含む)

<講師>

①松本美奈氏（読売新聞専門委員・社会保険労務士）

『大学の實力』調査を第1回 2008年から担当

読売教育ネットワーク>大学の實力>異見交論（インタビュー記事）

読売教育ネットワーク>安西祐一郎の「2045年の学力」（インタビュー記事）

<http://kyoiku.yomiuri.co.jp/torikumi/jitsuryoku/iken/>

②鈴木秀樹氏（京都大学附属図書館企画課長、元国立情報学研究所コンテンツ課長）

「平成27年度学内オープンアクセス費支出状況調査報告書」

<http://hdl.handle.net/2433/210594>

「京都大学におけるオープンアクセス推進活動」三田図書館・情報学会 第170回月例会 2017年3月18日

「京都大学オープンアクセス方針」図書館総合展2015 フォーラム（機関リポジトリの近未来） 他講演多数

以上

郡山女子大学 —アクセス・キャンパスマップ—

所在地：福島県郡山市開成三丁目 25 番 2 号



- 東京駅から郡山駅まで JR 新幹線（やまびこ）利用で約 1 時間 30 分
- 仙台駅から郡山駅まで JR 新幹線（やまびこ）利用で約 40 分

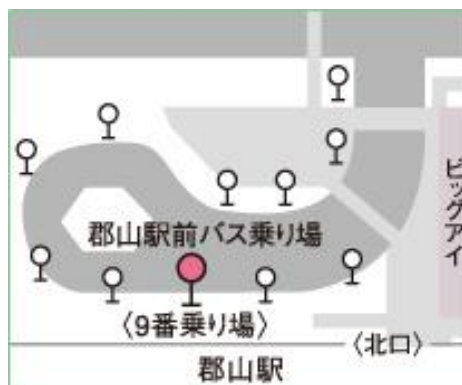
<郡山駅から郡山女子大学へのアクセス>

・タクシー

- 郡山駅より（約 1,700 円 15 分）

・福島交通 路線バス

- 郡山駅前 9 番線乗り場より（片道 260 円 約 30 分） → 郡山女子大学下車
 - ▼市役所経由大槻行き
 - ▼市役所経由新池下団地行き
 - ▼市役所経由希望ヶ丘行き
 - ▼市役所経由静団地行き
 - ▼市役所・柴宮経由運転免許センター行き
 - ▼あすなろ循環（市役所経由）



<キャンパスマップ>



- | | |
|--------------|-----------|
| ① 家庭寮1号館 | ⑧ 創学館 |
| ② 家庭寮2号館 | ⑨ 62年館 |
| ③ 郡山女子大附属幼稚園 | ⑩ 本館 |
| ④ 杜の広場 | ⑪ 芸術館 |
| ⑤ 83年館 | ⑫ 日本風俗美術館 |
| ⑥ 建学記念講堂 | ⑬ 図書館 |
| ⑦ 家政学館 | |